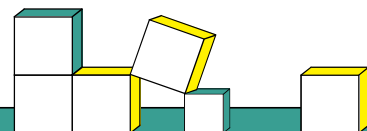




まちの話題

Town topics



7/4

浜開き式

夏の海水浴シーズンを前に、若狭三方漁業協同組合（小川）にて、浜開き式が行われました。

この式は若狭三方五湖観光協会が主催したもので、約 30 人の観光関係者が出席し、海水浴シーズンの賑わいと海の安全を祈願しました。

式に出席した同協会の竹越会長は「明るく元気な若狭の未来に繋がるよう、恵み豊かな自然と共に国内外問わず誘客に努めていく」と挨拶しました。また渡辺町長は「全国各地から多くの観光客が訪れ、美しい海での海水浴や豊かな海の幸を堪能していただけるよう、より一層の観光振興を図っていきたい」と、夏の海水浴シーズンに向けて意気込んでいました。



7/7

供御献穀粟 播種式

11 月に皇居で行われる新嘗祭（にいなめさい）に献納する粟の播種（はしゅ）式が、7 月 7 日に松村光洋さん（鳥浜）の畑で開催されました。

松村さんは「奉耕者に選んでいただけることは大変光栄なこと。真心を込めて大切に育てる」と挨拶しました。

新嘗祭は五穀豊穡を祝う宮中祭祀のひとつで、毎年 11 月 23 日に行われています。福井県は毎年、宮中祭祀に合わせて粟と米を献納しており、若狭町からの新嘗祭への献穀は 2009 年以来、15 年ぶりとなります。

式には JA 職員のほか町や県の関係者ら 30 人以上が参列しました。神主による神事後、松村さんや関係者らが畑に粟の種をまき、粟の健やかな成長を願いました。

なお、粟は 9 月の抜穂（ぬきほ）式で収穫し、宮中に献納する予定です。



7/10

三方小学校 梅干し作り体験

三方小学校 6 年生の児童 31 人が、梅干し作りの工程のひとつ「しそ漬け」の作業を体験しました。

梅農家の三宅里美さん指導のもと、約 20kg のしその枝から、しその葉をもぎ、水洗いをした後、塩もみを 2 回行い、アク抜きをしました。その後、6 月に塩漬けしていた梅の樽に、今回のしそを加えて漬け込みました。

体験を終えた児童は「しその葉をもぐのが大変だったけど楽しかった。美味しい梅干しになってほしい」と期待を込めて話してくれました。また、指導した三宅さんは「今回の体験を通して地元の食材に触れることで、少しでも郷土愛の醸成につながれば」と話していました。



SDGs 地域づくり講演会

若狭町 SDGs アンバサダーを務める平原依文さんの講演会がパレア若狭で開催されました。

この講演会は若狭町制 20 周年を記念して、持続可能な地域づくりを目指す機運を高めようと町が開催したもので、会場には平日にも関わらず約 230 人もの観客が訪れました。

講演会は、町の職員から町の現状についての説明があった後、平原さんの幼少期から今に至るまでの経験、SDGs を通しての地域づくりの在り方などについて話がありました。

参加した町民は「海外でさまざまな経験をされている方の話を聴くことができてよかった。これからの町での活動にも期待したい」と話していました。



◀ 当日会場での披露を
予定していた動画

海もぐら【福井県若狭町】
我らの誇り「若狭湾」水産資源の保護と再生に挑む

鯖街道 日本遺産プレミアムに全国初選定

小浜市・若狭町日本遺産推進協議会が取り組む鯖街道を活用した地域ブランディングや PR 活動が評価され、日本遺産「海と都をつなぐ若狭の往来文化遺産群～御食国（みけつくに）若狭と鯖街道～」が、「特別重点支援地域（日本遺産プレミアム）」に全国で初めて選定されました。これは、他の地域のモデルとなる重点支援地域において、より優れた実績や計画を有する地域を文化庁が選定する新たな枠組みで、全国で 104 件ある日本遺産のなかで、唯一の選定となりました。今後は日本遺産のモデルケースとして文化庁による PR に加え、補助金等の優遇措置を受けられることとなります。

このことを受け、7 月 23 日に道の駅若狭おばま（小浜市）にて記念式典が開催され、両市町の住民や関係者らが出席して選定を祝いました。式典に出席した渡辺町長は「今後も鯖街道の価値を高めることで、地元のブランド力向上に努めていく。観光・産業振興による地域活性化を皆さんと一緒に進めていきたい」と話しました。



若狭町 20 年の記憶

～町の歩みを振り返る～



若狭の夏の風物詩
若狭瓜割名水まつり



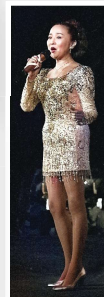
広報わかさ 2005 年 9 月号（2005 年 8 月 23 日発行） No.005

若狭瓜割名水祭り

8 月 7 日（日）に若狭町天徳寺の若狭瓜割名水公園で「若狭瓜割名水まつり 2005」が開催されました。訪れた人は延べ 1,000 人。今年は「名水ダンスコンテスト」が開かれ、嶺南各地から集まったダンサーたちは“キレ”と“迫力”のある踊りを披露しました。また、夕暮れと同時に瓜割の滝がライトアップされ、夜遅くまで賑わいました。



美しい歌声を披露した
あべ静江さん▼



問い合わせ

総務課

☎0770-45-9109

社会教育委員ってなに??

社会教育団体としての「青少年赤十字（JRC）」

若狭町社会教育委員 百田 忠浩

私たちには地域社会で育ててもらっている団体がいろいろとあります。お世話になっているものだけでも、子ども会やジュニアリーダー、スポーツ少年団や合唱団、青壮年団や女性の会などがあげられます。

また、大自然の中での多様な体験を通して、たくましく心豊かな青少年を育てようとする青少年教育施設も貴重で、若狭町には「県立三方青年の家」と、近くに「国立若狭湾青少年自然の家」があります。さらに県立三方青年の家の隣には「若狭三方縄文博物館」と「福井県年縞博物館」があり、ここでは縄文がもつ共生と循環の世界観を学んだり、7万年の歳月をたどってみたりすることができるなどとても恵まれた環境にあります。

さて、私が今も関わっているものに、「青少年赤十字（JRC）」があります。さる7月23、24日にこの県立三方青年の家を会場に、福井県内の小学生40名が集い、「JRCリーダーシップ・トレーニング・センター（合宿研修）」が行われました。若狭町からも小学生16名と成人スタッフ7名が参加し、赤十字の歴史や活動、防災教育などを学びました。これからも若狭町の若者たちが、『気づき・考え・実行する』をスローガンに、災害時などにも協力して活動してくれるとありがたいなあと思っています。



▲合同研修の様子



百田 忠浩さん



▲合同研修での記念撮影

教育委員会事務局 ☎0770-62-2731

私たちのSDGs

町内でSDGsの取り組みを
されている企業・団体にお聞きました



一般社団法人Switch Switch 福井県三方上中郡若狭町鳥浜123-9-1

事業内容

地域資源を活かした特産品や体験事業の開発、
三方五湖の流域の保全と活性化事業

SDGs取組内容

ラムサール条約が提唱するワイズユース（賢明な利用）を実現するため、若狭町の豊かな自然の保護と地域活性化の両立を目指し、三方五湖で行われている伝統漁法の体験や、三方湖のフナを使った缶詰の開発、三方五湖流域の森づくりや里山資源を活用した事業に取り組んでいます。

地域に住む一人ひとりがまちづくりの担い手として、自分らしく住み続けられるような活動を目指しています。

SDGs目標



▲三方五湖特産の寒ぶなを使った缶詰



▲三方五湖流域の竹林整備作業



▲伝統漁法体験



▲環境に配慮したお米で作られたお菓子

SUSTAINABLE DEVELOPMENT GOALS

町の食育と地産地消についての情報をシリーズで皆様にお届けします。

若狭町の特産品の一つに梨があります。町内でも岩屋集落で栽培されていることから『岩屋梨』とも呼ばれ、人々に親しまれています。岩屋梨の栽培は今から約 60 年前の昭和 34 年頃から栽培が始まりました。梨を栽培する前は桑や葉たばこを栽培していましたが、時代の流れで違う作物へ転換していく中で梨を選択されたそうです。

現在、主に出荷されている梨は 5 種類。それぞれ、収穫時期、味の特徴等が違いますので、色々な梨の美味しさを長く味わうことができます。

種類	収穫時期	味や食感等の特徴	販売場所 (予定)
あいかんすい 愛甘水	7 月下旬～8 月中旬	甘味が強くしっかりとした歯触りが特徴。お盆のお供え用として人気がある。	
こうすい 幸水	8 月中旬～9 月上旬	甘味が強く酸味が少ない。水分が多くジューシーで果肉が柔らかいのが特徴。	・道の駅三方五湖 (鳥浜122-31-1)
あきばえ 秋栄	8 月下旬～9 月中旬	みずみずしくシャキシャキとした食感で糖度が高く、上品な甘さが特徴。	・ハーツ三方五湖店 (鳥浜49-68)
ほろすい 豊水	9 月上旬～下旬	果肉は柔らかく水分も甘味も多い。甘みと酸味が調和した濃厚な味の特徴。	・たいしたもん屋 (兼田1-30-2)
にじゅうせい 二十世紀	9 月上旬～下旬	水分が多く、酸味と甘さのバランスが取れた爽やかな味でシャキシャキとした食感が特徴。	など



今年も生産者の皆さんが愛情込めて栽培された、みずみずしくて美味しい岩屋梨が出来上がりました。ぜひ皆さん味わってみてください。



問い合わせ 産業振興課 特産振興室 ☎0770-45-9102

診療所だより



「LINE 予約」始めました。

上中診療所では、内科の診察予約が LINE でできるようになりました。時間を気にせず、24 時間いつでも予約できますので、お気軽にご利用ください。



予約できるのは内科のみです。



1 ヶ月先までの予約ができます。



これまでどおり直接来院いただいたり、
お電話での予約も可能です。



◀ LINE でのご予約は、こちらから！

※若狭町公式 LINE への登録が必要です。

スマート受診！



問い合わせ 健康医療課 上中診療所 ☎0770-62-1188

©hiromasa

藤木大地

カウンターテナー・リサイタル



加羽沢 美濃 (ピアノ)

2024年

11月17日(日)

会場 パレア若狭音楽ホール

開演 14:00 開場 13:30

プログラム

- ◆ 夢路より(フォスター) ◆
- ◆ アニー・ローリー(スコットランド民謡) ◆
- ◆ 日々草(星野富弘/加羽沢美濃 編) ◆
- ◆ <加羽沢美濃のリクエストコーナー> ◆
- ◆ ばら色の人生(ピアフ/ルイギ) ◆
- ◆ 愛の小径(プーランク) ◆ 他

※プログラムは変更になる場合がございます。予めご了承ください。

全席指定 一般 1,000円 高校生以下 500円 ※未就学児の入場はご遠慮ください。

チケット 町民先行販売開始 2024年8月31日(土) チケット 一般・WEB販売開始 2024年9月7日(土)

【チケット販売・問い合わせ先】パレア若狭 チケットカウンター

受付時間/9:00~18:00(火曜日を除きます) 福井県三方上中郡若狭町市場18-18 TEL 0770-62-2506

※発売初日のみ電話予約での受付は13:00からとなります。(窓口販売で完売の場合はご了承ください)

※前売券が完売の場合、当日券の販売はありません。

※本コンサートは(公財)三井住友海上文化財団の助成により特別料金に設定しています。

【プレイガイド】

○創楽堂(小浜市)TEL 0770-52-1313 (敦賀市)TEL 0770-25-7881

○オーディオ渡辺(敦賀市) TEL 0770-22-3456

パレア若狭Webサイトから
チケットが購入できます
※11月10日(日)18:00まで<https://parea-wakasa.jp>主催/ wakasa 若狭町、福井県、(公財)三井住友海上文化財団
後援/ 福井新聞社MS&AD
INSURANCE GROUP

三井住友海上文化財団 ときめくひととき 第1038回

このコンサートは(公財)三井住友海上文化財団の助成により開催しています。

